

作成日 2024 年 4 月 1 日

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日の間に
福井県立病院こころの医療センターの病棟から退院された患者さんへ

「総合病院精神科における退院後 3 ヶ月以内の再入院に関連する要因の検討」への
協力をお願い
および
拒否機会の保障（オプトアウト）の開示について

研究責任者 福井県立病院 こころ外来 田海純子
研究者 福井県立病院 こころ外来 片岡皇博 錦織晶子 高野宏美 山口達也

本研究の内容は研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について福井県立病院倫理委員会にて既に審査、審議を受け、承認を得ております。

1. 研究の概要

総合病院精神科における退院後 3 ヶ月以内の再入院に関連する要因について明らかにし、早期再入院のハイリスク患者を特定するための示唆を得ることです。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日の間に、こころの医療センターの病棟を退院し、且つ入院時に個人診療情報利用についての承諾が得られた方

2) 研究期間

福井県立病院倫理委員会承認後～2025 年 3 月 31 日

3) 研究方法

研究目的での医療情報利用申請を行い、承諾を得た上で対象者の情報を電子カルテデータシステムより次のデータを収集する。対象者に関する性別、年齢、疾患名、初診時の年齢、発病年齢、精神病未治療期間(DUP)、過去の入院回数、退院時 CP 換算値、退院時 GAF、前回入院時の在院日数、知的障害の有無、生活保護受給の有無、障害年金受給の有無、障害福祉サービス利用の有無、介護保険サービス利用の有無、デイケア利用の有無、訪問看護利用の有無、就労の有無、拒薬の有無、家族以外への暴力行為や器物破損歴、家族への暴言・暴力歴、近隣住民とのトラブル歴、行方不明・ホームレス歴の有無、警察・保健所介入歴、自傷の既往歴、6 ヶ月間継続して社会的役割を遂行することの重大な問題の有無、退院後 3 ヶ月の状況において支援や配慮の必要性の有無(食事、金銭管理、整理整頓、コミュニケーション、清潔保持、安全、読み書き・計算、社会性)、

2ヶ月以上の内服中断歴の有無、2ヶ月以上の通院中断歴の有無、病識の有無、身体合併症の有無、措置入院歴の有無、経済的問題(医療費に関わる問題、日常生活に関わる問題)、居住形態(同居の有無)、支援者の有無を調査する。

対象者を「地域生活継続群」と「再入院群」の2群に分類し、各群の特徴や差異を明らかにするために、基本属性、医療その他のサービスの利用状況について、t検定またはカイ二乗検定、多変量ロジスティック回帰分析を用いて比較検討した。分析にはSPSS16.0 for windowsを用いた。全ての統計学的検定の有意水準は5%以下に設定した。

4) 研究組織

福井県立病院 ころろ外来

3. 研究に個人の診療情報などを使用してほしくない場合

この研究にご質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

この研究は個人情報をも特定できない形にして、学会や論文で発表させていただきます。

また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合、研究対象とは致しませんので、2025年3月31日までに下記の連絡先までお申し出下さい。

<問い合わせ・連絡先>

研究者：福井県立病院 ころろ外来／片岡皇博 錦織晶子 高野宏美 山口達也

窓 口：福井県立病院 倫理委員会事務局

電話：0776-54-5151（内線 2043、2047）